

令和6年度（2024年） しゅりの泉こども園における自己評価

A：大変良い B：良い C：一部検討を要する D：改善を要する

項目		内容	評価				備考
			A	B	C	D	
教育保育目標について		(1) 教育保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				・今年度教育保育理念、方針の見直しを行い、変更した点もあるため朝礼などで溫和し、全職員で保育を意欲できるようにした。 ・園全体が組織として目標すべき方向性を明確にすることで教育及び保育の一貫性が保たれとともに協力体制を整い保育の質に繋がられるように努めた
		(2) 目標は前年度の反省を活かしているか。	○				
		(3) 目標は全職員の共通理解を図っているか。	○				
教育保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・活動が保育者主体にならないよう個々の子どもの主体性を尊重するために日々の保育の内容や環境構成など改善し、乳幼児期からの発達段階を理解し良い保育を行っていくよう職員間ではコミュニケーションを取り、協力し合う体制づくりをした。 ・遊具の活用や自然物等でクリスマスリースを作ったりして素材を活かして作品を作った。 ・記録することで保育の振り返り、反省したり、次の遊びや生活に必要な準備や環境構成を行うようにした。 ・日々の保育の流れは主体性を重視に行った。
		(2) 保育所保育指針に基づく援助、支援を適切に行っているか。	○				
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		(5) 評価結果を基に保育の改善に努めているか。	○				
		(6) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいのか。	○				
行事について		(1) 行事の種類や実行回数は適切か。	○				・保護者を招いて子ども自身が日々の保育の中で経験したこと、経験を通して成長に繋がられるようにした。 行事の種類や実施回数は昨年度と殆ど変わらないが保護者にアンケートと実施を行い保育教諭も子どもの成長を見通しながら計画や内容を考えていくように話し合い連続性のある取り組みを行い、評価、改善に繋げていくようにした。
		(2) 行事のねらいに基づいた保育の実践をしているか。	○				
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、主体性・実践的な活動にしているか。	○				
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
経営・組織	分掌体制	(1) 能率的・合理的な運営組織になっているか。	○				・職務分掌については話し合い、図式化することでわかりやすくなった。職員配置は経験年数も親見しながら協働できる体制づくりの中でチームワークあるクラス運営を図っている。 ・会議の目的、内容を明確にしながら全職員で園内研修を通して取り組みを共有している。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材適所になっているか。	○				
		(4) 係や仕事の分組は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				・特色ある保育の取り組みについて各年齢の発達や個々の育ちについて振り返る場にして園長のリーダーシップの元に常に職員間で共通理解を図りながら園運営に取り組んでいる。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を積極的実施しているか。	○				
		(3) 各種会議の回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0～1歳と2～5歳のクラス運営は教育保育目標に基づき行われているか。	○				・教育保育要領を職員間で学び合い発達援助を理解し実践できるように保育を行い子どもたち一人ひとりの幼児理解に努め、実践へと繋げていく。全職員専門的な知識の中で援助していく。
		(2) 異年齢児及び同年齢時の効率的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0～1歳と2～5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				・保健対策は体調崩しやすい時期は、園での過ごし方を伝え、家庭でも健康観察に配慮してもらい、連続して健康状態を把握できるように取り組む。 ・園児と職員で訓練を行ったが、保護者を含めての訓練が出来なかった。地域の方々との訓練が出来ようようにしたい。 ・交通安全指導の方は、交通課と関係機関と実施し、職員間で避難訓練や防犯などを共有
		(2) 避難訓練、防犯訓練、交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への普及・情報提供を実施しているか。	○				
		(3) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	乳幼児や保護者に関する個人情報適切に行っているか。	○				・慎重に取り扱っている。

項目		内容	評価				備考
			A	B	C	D	
研修会・講演会について		(1) 各種研修会・講習会への参加態度の充実を図っているか。	○				・各種研修会に参加し、研修内容をほかの職員に報告を行い情報の共有化を図っている。 ・保育の向上に繋げていくように職員間で課題を明確にし、園内研修を行っている。
		(2) 各種研修会・講習会への参加について職員のニーズを把握して参加させているか。	○				
		(3) 各種研修会・講習会で得た成果を園内で還元しているか。	○				
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・ヒヤリハット会議等で報告された内容を全職員が熟知・理解しながら会議を実施している。 ・日頃の訓練において不審者対策についても共有している。 ・掲示板を利用して園だよりや参観など、保護者との共有に活用した。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	○				
		(4) 掲示板・掲示場所等を適宜かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				・適切に処理を行っている。
開かれたこども園作り	施設間交流・連携	(1) 他施設等との交流は保育教育目標や課題に沿ったものになっているか。	○				・今年度は、交流や地域での交流活動が出来た。もっと、交流の場を見つけて実施できるようにした。 ・教育保育要領を学びあい、乳幼児期における発達援助を理解し実践できるようにしていきたい。また、園内研修において保育者で交流相互の理解を深めた。 ・保幼小合同研修会に参加して情報交換を行い職員間で共有した。
		(2)他施設等の幼児と触れ合うことで幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3)保育教諭同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○				
		(5) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。	○				
		(6) 日常的に情報を交換し、交流活動に活かしているか。	○				
		(1) 保護者以外を対象にした参観日等を設定しているか。	○				
	地域との連携	(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会その他の施設と交流しているか。	○				
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育て支援センターとして、園庭や保育室等を開放しているか。	○				・園にて「子育て支援デー」を実施、園庭開放や在園児との交流保育体験、給食体験（保護者）、育児に関する相談・助言の場を行った。 ・園児の子育て相談は、送迎時の機会や個別に相談をするなどして対応できればと考える。園児の心身の発達も保護者と相談しながら、児童発達支援センターや市役所等と連携し個人情報保護に留意しながら取り組んでいきたい。 ・伝えたい内容を写真など使って関心を持ってもらいやすいように取り組んでいる。保護者がその時期に関心を持っている内容を把握して情報を伝えるようにしている。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
		(3) 職員による育児にかかわる「子育て相談」は充実しているか。	○				
		(4)医療機関・児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を共有しているか。	○				
	情報の発信	(1) 園だより・クラスだより・ホームページ等で施設の情報発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し施設運営に反映しているか。	○				・目につきやすく投函しやすい場所に意見箱の設置や行事の折にアンケートを取り、公開して意見を反映するようにしている。
		(2) 第三者委員会制度を活用しているか。	○				
総合評価		今年度も、各行事など制限なしに保護者参加の行事が出来た。ICTを取り入れ、保育活動の様子や伝えたい事など伝えることが出来た。もっと、ICTを利用し保護者に情報提供できるようにしていきたい。地域のイベントにも参加でき、地域の方との交流の場をたくさん作って行きたいと思う。保護者が教育相談の場や支援の場として、話しやすい環境を作り、育児に関する相談や助言の場を行うことが出来た。保幼小合同研修会に参加して情報交換を行う事が出来た。園内研修等と通して職員間で共有が出来た。小学校に招いて、生徒と園児との交流が少なかつたので小学校に連絡し合い交流をもっと深めていくように今後、積極的に取り組むようにしたい。児童発達支援に関しても保護者と相談しながら、個人情報保護に留意しながら児童発達支援センターや市役所・保健師等と連携と図って取り組む事が出来た。今後も保育の記録や評価を行い、適切な保育やクラス運営ができるよう努めていく。					